

「インターネット利用による自然読解」 境川の防災；氾濫の可能性を読む

(目的) 気象情報・河川の水位情報等をインターネットで収集し個人の力で自然を読解する

(方法) 情報収集の流れとインターネットサイト＊境川の氾濫可能性地点・氾濫時刻の予測

①天気図で降雨の可能性→②境川流域の雨雲の動き→③降雨量の時間推移

→降雨ピーク読図→④水位ピーク時刻と移動速度 check

① 天気図 ；日本全体の概観；3 時間間隔；日本気象協会 HP <http://www.tenki.jp/>

② 雨雲の動き（レーダ画像）；神奈川県域；日本気象協会 HP or 東京水道局東京アメッシュ <http://tokyo-ame.jwa.or.jp/>

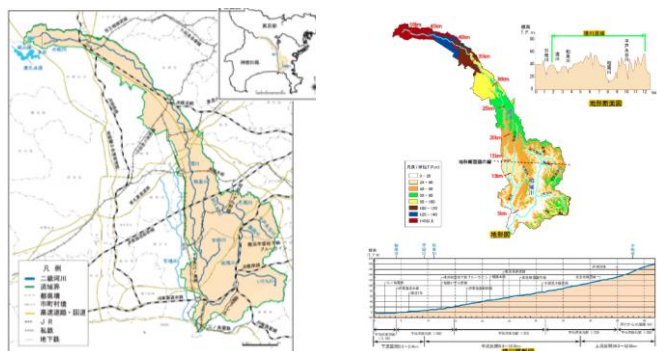
③ 降雨量（AMEDAS）；神奈川県（辻堂・平塚・海老名）；10 分 or 毎時；気象庁 HP or 日本気象協会 HP

④ 河川水位（神奈川県・東京都 HP）；10 分 or 毎時 1 時間間隔；東京都水防災総合情報システム & 神奈川県雨量水位情報

NPO法人 シティウォッチスクエア
泉 耕二
2016年11月12日 第21回
ふじさわ環境フェアポスター

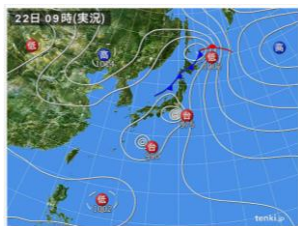
(実施結果) 2016 年 8 月 22 日 台風 9 号 関東地方上陸前後の天気と河川水の変化

0) 境川流域図（神奈川県と東京都の管轄）

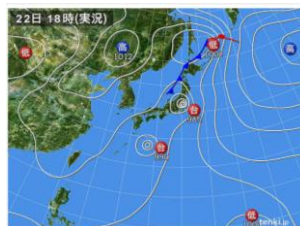


＊境川水系河川整備計画（H28）；神奈川県・東京都・横浜市より

1) 天気図（日本気象協会 HP より）



8 月 22 日 09 時



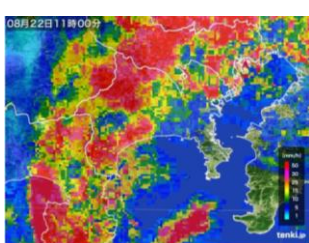
8 月 22 日 18 時

台風 9 号襲来

2) 雨雲の動き（高解像度雨雲レーダ：日本気象協会 HP より）

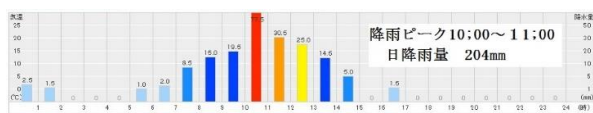


8 月 22 日 08 時



8 月 22 日 11 時

3) 降雨量の時間変化（AMEDAS：日本気象協会 HP より）



相模原中央



海老名



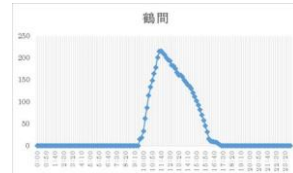
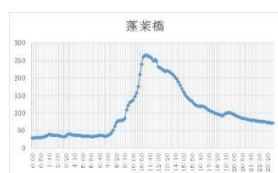
辻堂



相模原中央（気象庁）

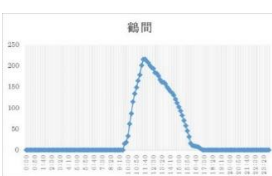
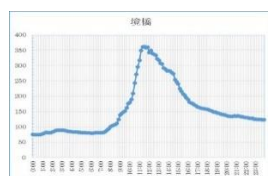
4) 河川水位の変化（氾濫の可能性を読む）

＊水位観測点（距離表示は河口からの距離）

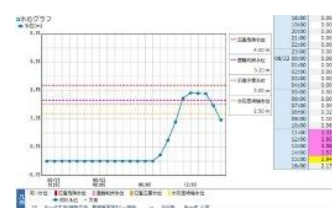
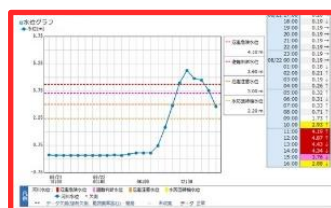


水位ピークが流下

蓬莱橋（41km） 根岸橋（35km）

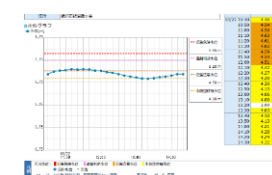
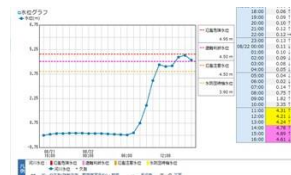


境橋（町田市）（26km） 鶴間橋（24km）



境橋で氾濫水位を over

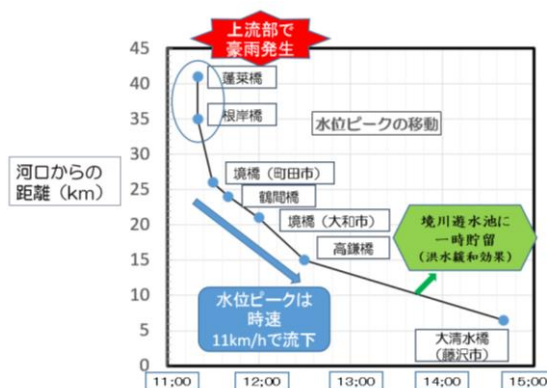
境橋（大和市）21km 高鎌橋（15km）



境川湧水池で水位上昇緩和

大清水橋(8km) 境川橋（2km）

5) 水位ピーク移動：観測点で氾濫時刻を読む



（洪水伝搬速度）

上流部（相模原）で降雨ピーク（a.m11:00）。20 分遅れで水位ピーク発生。水位ピークは流下し中流域の境橋付近で a.m11:00 頃に氾濫危険水位を上回っている。